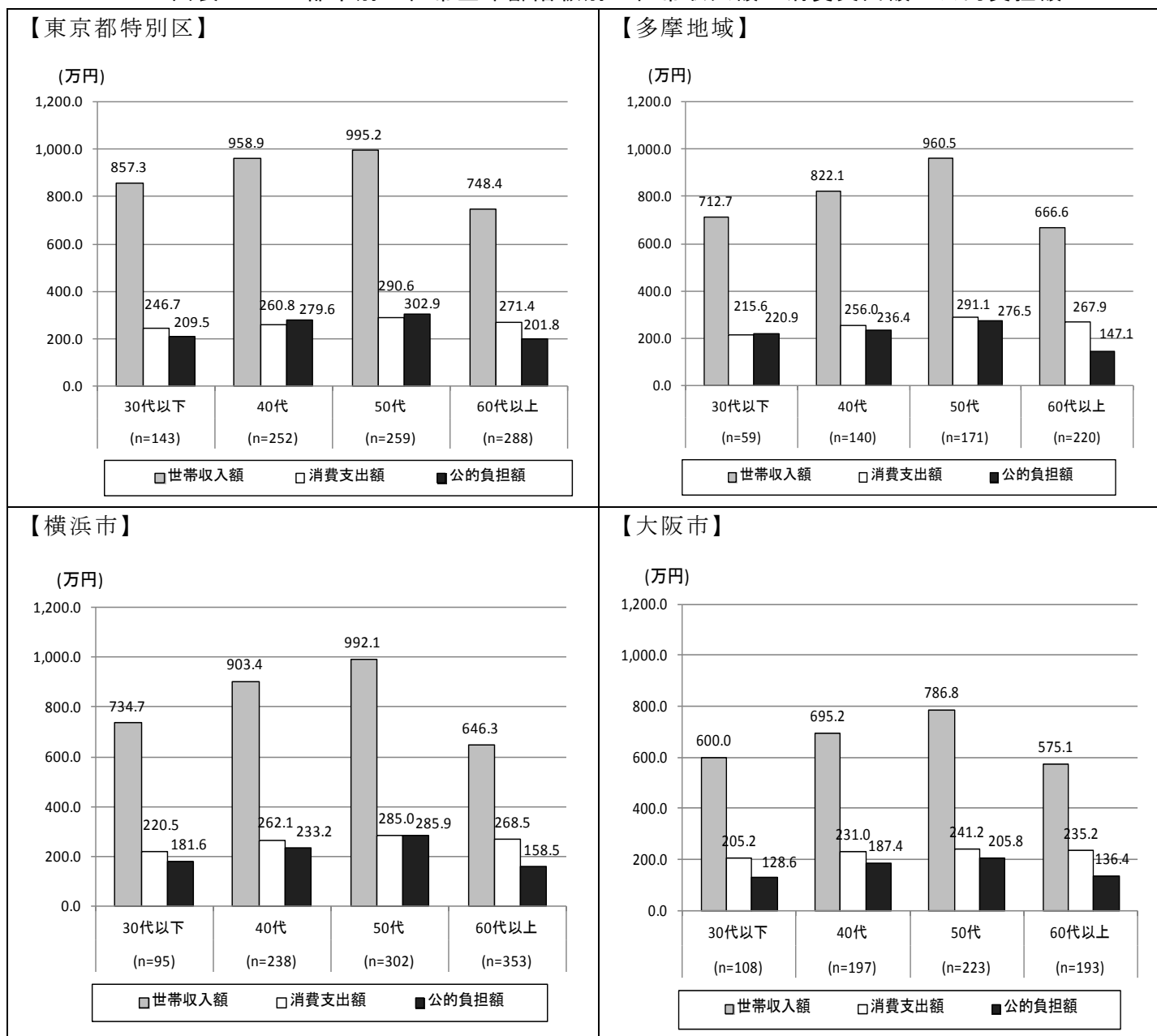


(4) 世帯収入額・消費支出額・公的負担額

①世帯収入額・消費支出額・公的負担額〔年齢階級別〕

- ・各都市とも、30代以下から50代までは収入額、消費支出額、公的負担額とも上昇するが、60代以上になると、すべて低下に転じる。
 - ・特別区は、各年齢階級とも収入額と公的負担額は他都市よりも高いが、消費支出額は、多摩地域、横浜市と大きな差はない。
 - ・大阪市は、各年齢階級とも、収入額、消費支出額、公的負担額とも最も低くなっている。
- ※ 本項では、消費支出額には相当消費税額を含まない。

図表 II-24 都市別・世帯主年齢階級別・世帯収入額・消費支出額・公的負担額

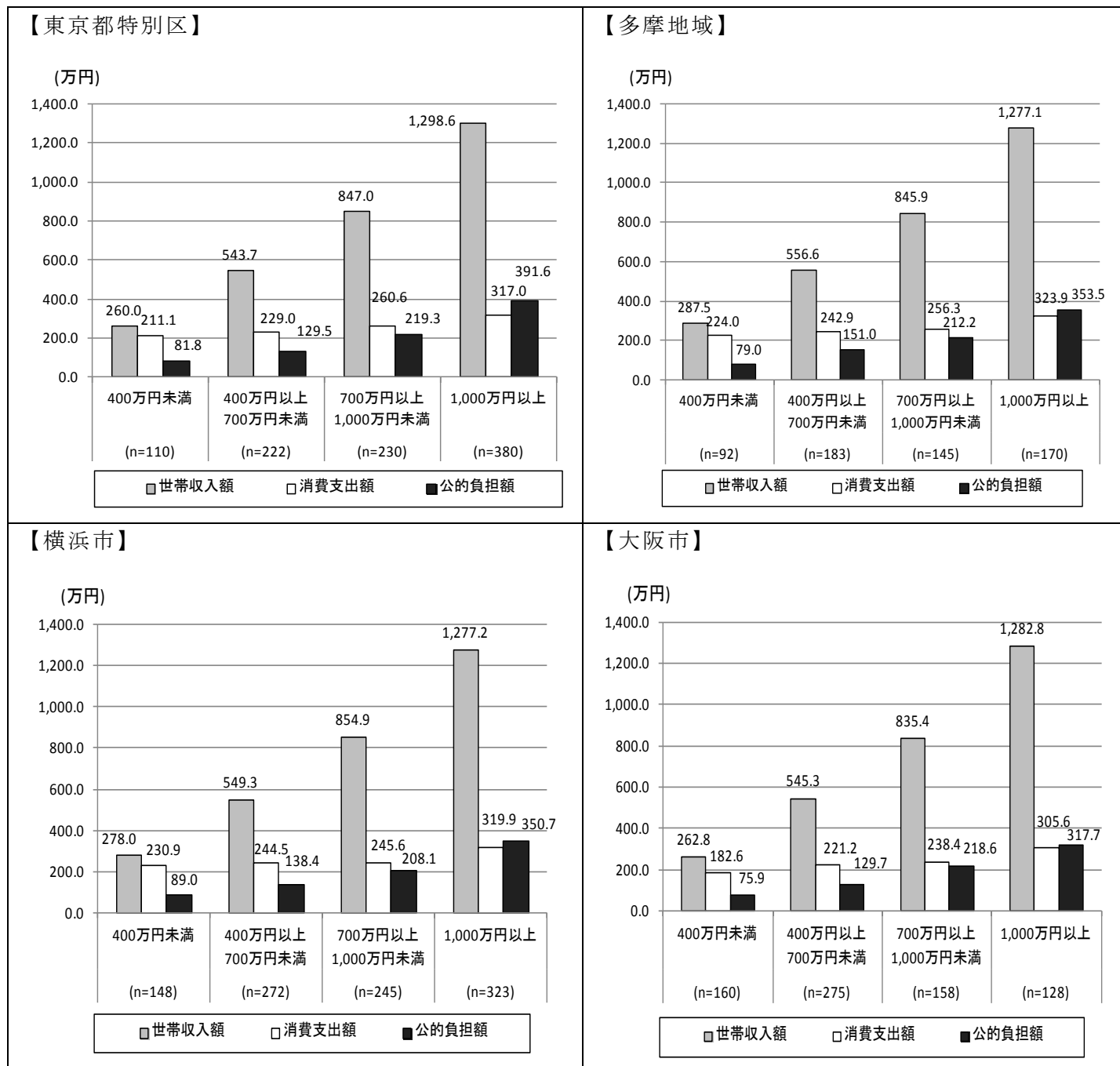


②世帯収入額・消費支出額・公的負担額〔収入階級別〕

- ・各都市とも、収入階級が高いほど、消費支出額、公的負担額とも高くなっている。
- ・世帯収入階級別の収入額、消費支出額、公的負担額は、都市間で大きな差は無い。

※ 本項では、消費支出額には相当消費税額を含まない。

図表 II-25 都市別・世帯収入階級別・世帯収入額・消費支出額・公的負担額

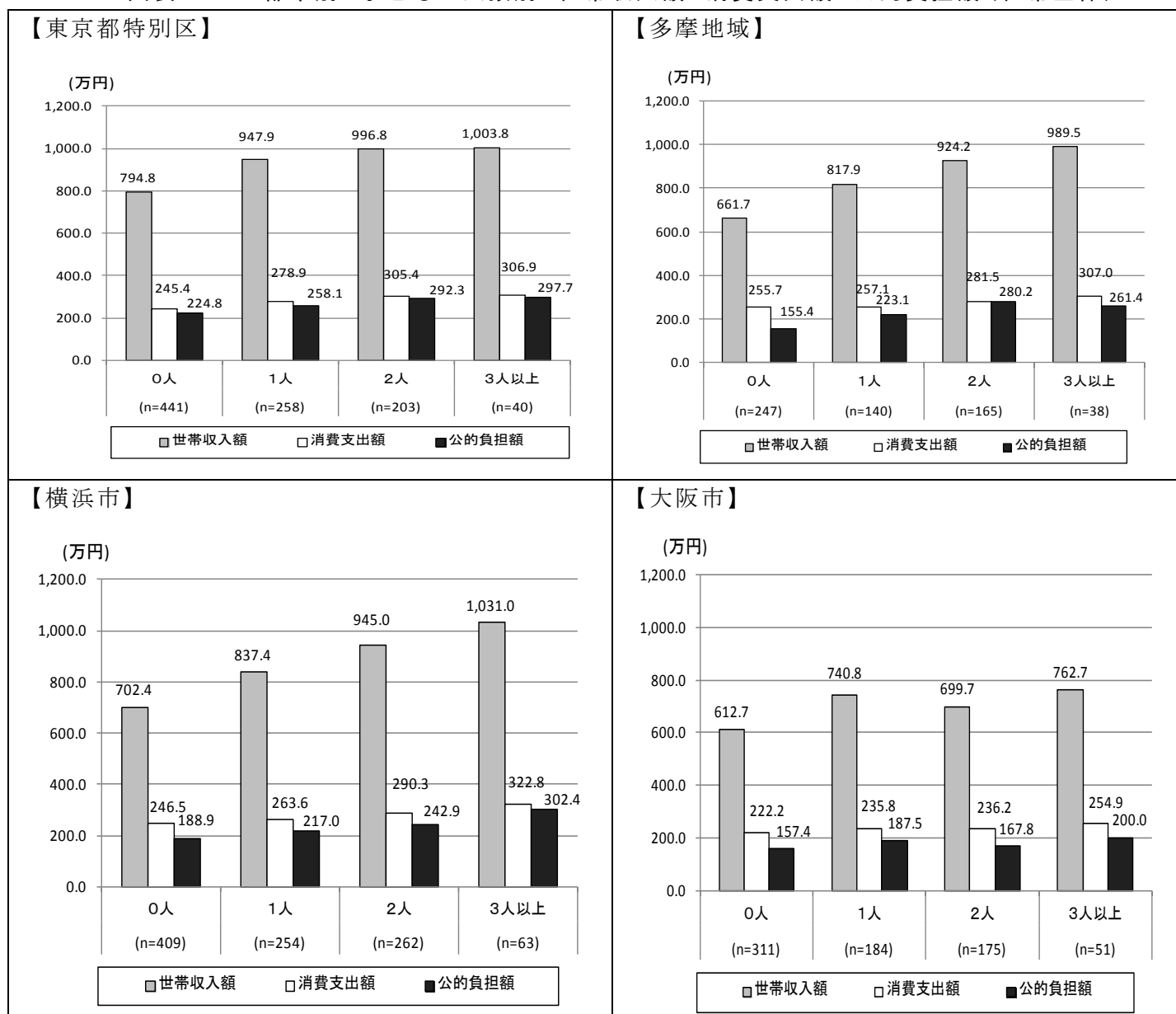


③-1) 世帯収入額・消費支出額・公的負担額（世帯全体）〔子どもの人数別〕

- ・各都市とも、概ね子どもの人数が多いほど収入額、消費支出額、公的負担額は高くなっている。
- ・特別区は、子どもの人数が0人または1人までの世帯では、他の都市に比べて収入額と公的負担額が高いが、2人、3人以上になると、多摩地域、横浜市と大きな差はなくなってくる。
- ・大阪市は、子どもの人数が何人であっても、収入額、消費支出額、公的負担額とも最も低くなっている。

※ 本項では、消費支出額には相当消費税額を含まない。

図表 II-26 都市別・子どもの人数別・世帯収入額・消費支出額・公的負担額（世帯全体）



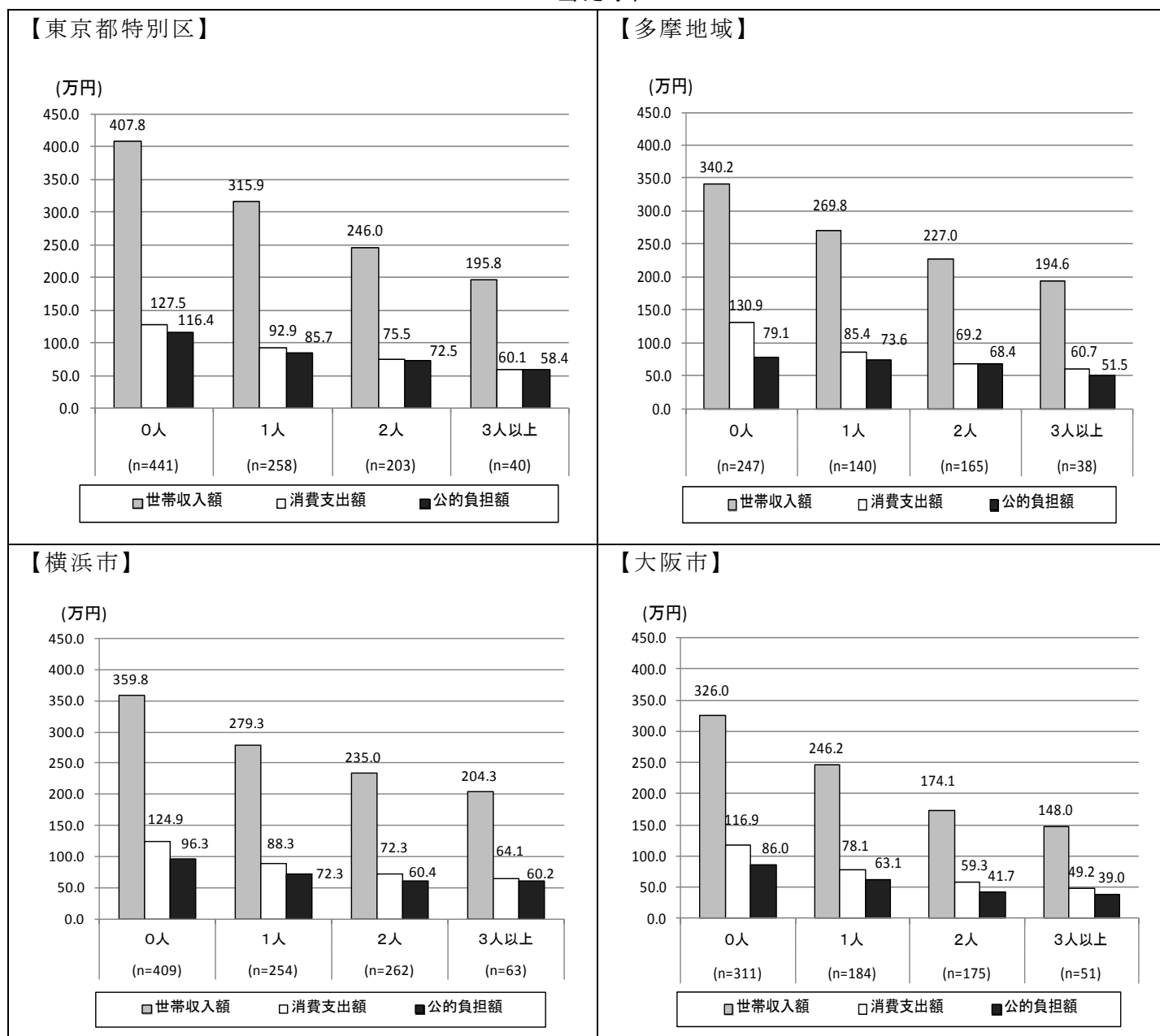
③-2) 世帯収入額・消費支出額・公的負担額（世帯1人当たり）〔子どもの人数別〕

・各都市とも子どもの人数が増えるにつれ、世帯1人当たりの収入額、消費支出額、公的負担額とも低下する。

・特別区は、特に子どもの人数が0人または1人の場合、世帯1人当たりの収入額や公的負担額が他都市に比べて高いが、消費支出額は多摩地域、横浜市と大きな差は見られない。

※ 本項では、消費支出額には相当消費税額を含まない。

図表 II-27 都市別・子どもの人数別・世帯収入額・消費支出額・公的負担額（世帯1人当たり）



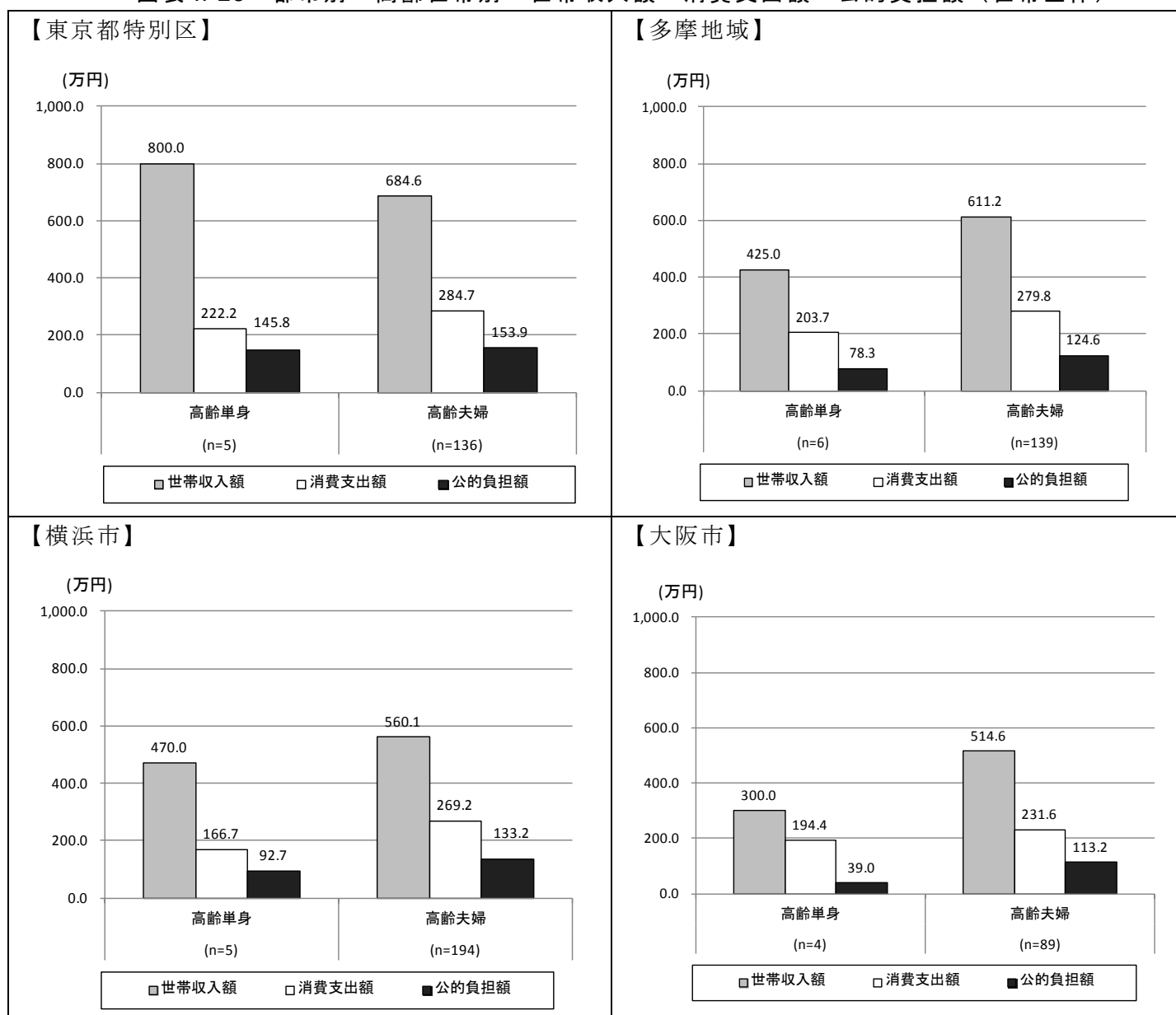
④-1) 世帯収入額・消費支出額・公的負担額（世帯全体）〔高齢世帯別〕

- ・特別区では、高齢単身世帯の収入額の方が高齢夫婦世帯の収入額よりも高くなっているが、他都市では高齢夫婦世帯の収入額の方が高い。
- ・高齢夫婦世帯で見ても、特別区は収入額、消費支出額、公的負担額とも他都市よりも高い。大阪市は、収入額、消費支出額、公的負担額とも他都市よりも低い。

※ 本項では、消費支出額には相当消費税額を含まない。

※ 各都市とも高齢単身世帯の回答が少ないため、分析結果の解釈には留意が必要。

図表 II-28 都市別・高齢世帯別・世帯収入額・消費支出額・公的負担額（世帯全体）



④-2) 世帯収入額・消費支出額・公的負担額（世帯1人当たり）〔高齢世帯別〕

- ・各都市とも、高齢夫婦世帯では、高齢単身世帯よりも収入額、消費支出額、公的負担額が低下している。
- ・特別区は高齢単身世帯、高齢夫婦世帯ともに、収入額、消費支出額、公的負担額とも他都市よりも高い。

※ 本項では、消費支出額には相当消費税額を含まない。

※ 各都市とも高齢単身世帯の回答が少ないため、分析結果の解釈には留意が必要。

図表 II-29 都市別・高齢世帯別・世帯収入額・消費支出額・公的負担額（世帯1人当たり）

